

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
 《基本目標(1) かがしま環境未来館を拠点に環境学習を進めます》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値	2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度			
32	環境学習出前講座の開催数	回	12	91	33	275.8%	A	環境政策課
33	こどもエコクラブ登録団体数 （こどもエコクラブ+ エコ保育所等）	団体	31	9 (50)	60	-75.9% (65.5%)	C (A)	環境政策課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(1) かがしま環境未来館を拠点に環境学習を進めます	かがしま環境未来館リニューアル事業	展示内容の陳腐化等や一層市民団体等との連携が求められている現状を踏まえ、ハード、ソフト両面から、かがしま環境未来館のリニューアルを行う。	かがしま環境未来館リニューアル基本計画に基づき、基本・実施設計を行った。	環境政策課
	かがしま環境未来館管理運営事業（駐車場の再整備）	市民、市民活動団体や事業者との協働・連携をさらに深め、市民の環境意識の向上を図るため、かがしま環境未来館を拠点として、参加体験型の環境学習講座等の各種事業に取り組む。	駐車場の再整備の検討を行った。	環境政策課
	かがしま環境未来館管理運営事業（地域まるごと共育講座等の開催）	登録団体と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワークの構築を図る。	○環境フェスタかがしまの開催 〔開催日〕10/20・21〔参加者数〕8,400人 ○地域まるごと環境フェスタin谷山の開催 〔開催日〕10/13〔参加者数〕950人 ○未来館及び登録団体間の情報の共有化並びに情報発信 〔登録団体数〕70団体 〔地域まるごと共育講座の開催〕35講座	環境政策課
	かがしま環境未来館管理運営事業（未来館講座等の開催）	かがしま環境未来館において、市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、環境に配慮した生活や行動ができるよう、参加体験型の環境学習講座を実施する。また、地域における環境学習や環境保全活動に、未来館主催講座の講師等を講師として派遣し、地域における環境保全活動の推進を図る。	○未来館講座 ・市民・子ども・家庭等向けの講座を実施 〔実施数〕年間161講座 ○出前授業の実施 ・小学校や町内会等に出向いて、環境未来館の概要などについて説明を行う。 〔実施数〕91件 ○地域等への講師派遣 ・市民団体等への講師派遣を行った。 〔実施数〕8件	環境政策課
	かがしま環境未来館管理運営事業（環境イベント・企画展の開催）	広く市民の環境への関心を喚起し、行動につながるようなイベント・企画展を開催する。	○甲突川リバーフェスティバル 〔開催日〕7/28・29〔参加者数〕3,700人 ○環境アートフェスティバル 〔開催日〕2/16・17〔参加者数〕2,000人 ○環境月間企画展 〔開催日〕6/5～6/24 〔参加者数〕4,600人 ○地球温暖化防止月間企画展 〔開催日〕12/4～12/23 〔参加者数〕4,600人	環境政策課
	かがしま環境未来館管理運営事業（環境子どもサミットの開催）	次代を担う子どもたちが環境問題について話し合う環境子どもサミットを開催する。	○環境子どもサミット ・特別講演 「らんま先生のエコ実験パフォーマンス」 ・環境保全活動発表 〔開催日〕1/26 〔参加者数〕300人 〔参加団体〕5団体	環境政策課

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
 《基本目標(2) 学校や地域における環境教育・環境学習を進めます》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値 2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
34	環境教育に係る 体験活動の実施率	%	96.6 (2009(平成 21)年度)	100	100	100%	A	学校教育課

【施策の実施状況】

基本 目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
2) 学校や地域における環境教育・環境学習を進めます	地球を守るぞ！エコ保育所・幼稚園・認定こども園促進事業	保育所・幼稚園・認定こども園において、幼児期から環境にやさしいライフスタイルを実践することで、環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動を促進する。	保育所・幼稚園・認定こども園において、環境にやさしいライフスタイルを実践することで、幼児期からの環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動を促進した。 〔認定数〕41園 （保育所26、幼稚園4、認定こども園11） 〔支援内容〕 ・スケッチ大会の実施及びスケッチの展示 ・COOL CHOICEの各種イベント等への招待 ・環境教育のための講師派遣及び教材貸与 ・園のPR	環境政策課
	「わたしたちのくらし」配布（再掲）	基礎的な消費生活の知識を身につけるため、小学校における消費者教育の学習資料を作成・配布する。	小学5、6年生向け学習資料「わたしたちのくらし」を作成し、市内の小学校に配布した。 〔作成部数〕6,500冊	消費生活センター
	学校版環境ISO認定事業（再掲）	学校版環境ISO認定制度に基づき、認定を受けた市内の小・中学校118校において引き続き環境にやさしい学校づくりへの取組が継続するよう、定期的に審査するとともに、情報提供等により取組を支援する。（更新審査は3年ごと、継続審査は毎年）	認定を受けた学校において、環境にやさしい学校づくりの取組が継続されるようにするため、定期的に審査するとともに、情報提供等により取組を支援した。 認定校数 118校 更新審査対象校数 50校	環境保全課
	学校版環境ISO認定の支援（再掲）	学校版環境ISO認定制度に基づき、認定を受けた市立の全小・中学校117校において引き続き環境にやさしい学校づくりへの取組が継続するよう、環境保全課と連携を取りながら指導を行う。	環境保全課と連携を取り、更新審査等に向け継続的な取組を行うよう、対象となる50校に指導を行った。	学校教育課
	消費者啓発・省エネルギー対策（再掲）	センター内に環境・省エネのコーナーを設け情報収集・提供を行う。	省エネに関するチラシや省エネ製品のパンフレット等を設置し、情報提供を行った。	消費生活センター
	太陽光発電模型の整備	各小学校に太陽電池の製造プロセスを簡易的に理解してもらうことを目的に、環境出前授業実施校へ太陽光発電模型を年次的に整備する。	環境出前授業実施校（10校）へ太陽光発電模型を整備した。	教委総務課
	環境を考慮した学校施設を活用した環境教育	各学校において、太陽光発電装置などの環境を考慮した学校施設を活用した環境教育を実施する。	各学校が作成する環境教育の全体計画に、環境を考慮した学校施設を活用した取組を位置付けるよう指導	学校教育課
	環境教育指導資料「やってみよう環境教育」の活用促進	教職員に対し、環境教育指導資料「やってみよう環境教育」の活用促進を行う。	理科実験・観察に関する研修会及び理科教科別研修会で、環境教育を推進するため環境教育指導資料「川の生きものたち」などのデジタル教材等の活用について指導した。	学校教育課
環境教育・学習のための図書整備・充実	小中学生等の調べ学習に活用してもらうために、環境教育・学習に関する本を購入する。	環境教育・学習に関する本を購入。 （一般）20冊（児童）46冊	図書館	

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
 《基本目標(3) 環境に関する情報をみんなで共有します》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値 2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
35	かごしま環境未来館 ホームページへの アクセス数	件	75,798	89,805	95,000	94.5%	A	環境政策課

【施策の実施状況】

基本 目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(3) 環境に関する情報をみんなで共有します	消費者啓発・省エネルギー対策（再掲）	センター内に環境・省エネのコーナーを設け情報収集・提供を行う。	省エネに関するチラシや省エネ製品のパンフレット等を設置し、情報提供を行った。	消費生活センター
	環境月間での懸垂幕及びポスターの掲出	市民の環境問題への意識を高めるため、本庁及び各支所にPR用懸垂幕及びポスターを掲出する。	○懸垂幕の掲出 〔掲出期間〕6月 〔掲出場所〕本庁及び各支所 ○ポスターの掲出 〔掲出期間〕6月 〔掲出場所〕市内小中学校	環境政策課
	地球温暖化防止月間での懸垂幕の掲出	市民の地球温暖化対策への意識を高めるため、PR用懸垂幕及びポスターを掲出する。	○ポスターの掲出 〔掲出期間〕12月 〔掲出場所〕市内小中学校	環境政策課
	ライトダウンキャンペーン	地球温暖化対策を積極的に推進するため、環境省が実施する「CO ₂ 削減/ライトダウンキャンペーン」に参加し、ライトアップ施設の消灯に併せて、職場や家庭での unnecessary 照明の消灯について協力呼び掛ける。	〔実施日〕夏至(6/22)及び七夕(7/7) 〔消灯時間〕20時～22時 〔参加施設数〕夏至：9施設、七夕：9施設	環境政策課
	かごしま環境未来館管理運営事業（環境情報システムの運営）	家庭や事業所、学校等に環境に関するあらゆる情報を分かりやすく伝えるとともに、楽しく学べる学習教材等を提供することにより、環境学習の促進、環境保全活動の支援を行う。	多様な環境情報を提供する環境情報システムの管理運営を行い、市民や事業者、学校等の環境学習や環境保全活動の支援を行った。 〔ホームページアクセス数〕89,805件	環境政策課
	[H30新] かごしま市民みんなであつなごう「COOL CHOICE」推進事業（再掲）	低炭素社会の構築のため、国民運動「COOL CHOICE」と連携し、市民・事業者・大学等と行政が一体となって、地球温暖化対策に関する広報や普及啓発を行う。	(1) COOL CHOICEを知ってもらう（きっかけづくり） ①市電・コミュニティサイクル「かごりん」の車体広告 運行期間：9/10～2/28 (2) 市民とつくる「COOL CHOICE」（市民との協働による普及啓発） ①「かごしまCOOL CHOICE情報誌」の発行 ア. 発行部数 11,000部 イ. 配布先 市公共施設及び市内商業施設等 ②幼児向けCOOL CHOICE絵本の読み聞かせ会の開催 ア. 発行部数 300部 イ. 開催回数 4回 (3) 「COOL CHOICE」を盛り上げる（鹿児島ユナイテッドFCとの連携による情報発信） ①COOL CHOICEスペシャルマッチの開催 ア. 開催日 10/28 イ. 入場者数 5,078人 ②場外イベントの開催 ア. 実施回数 4回 イ. 入場者数 計22,832人	環境政策課

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
 《基本目標(4) みんなで環境について考え、行動します》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021(令和3)年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値	2018 (平成30) 年度	2021 (令和3) 年度			
36	かごしま環境未来館 登録団体数	団体	23	70	40	276.5%	A	環境政策課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(4) みんな で環境 について 考え、 行動 します	かごしま環境未来館管理運営事業 (環境パートナーシップの推進)	市民、事業所等の環境学習活動・環境保全活動を支援するため、環境活動発表交流会を開催するなど、各職域・地域における環境学習活動・環境保全活動への市民の参加促進を図る。	○環境活動発表交流会 〔開催日〕9/29 〔参加団体数〕43団体 ○助成金事業 〔支給実績〕上半期5団体、下半期9団体	環境政策課
	[H30新] かごしま市民みんな でつなごう 「COOL CHOICE」推 進事業 (再掲)	低炭素社会の構築のため、国民運動「COOL CHOICE」と連携し、市民・事業者・大学等と行政が一体となって、地球温暖化対策に関する広報や普及啓発を行う。	(1) COOL CHOICEを知ってもらう (きっかけづくり) ①市電・コミュニティサイクル「かごりん」の車体広告 運行期間：9/10～2/28 (2) 市民とつくる「COOL CHOICE」 (市民との協働による普及啓発) ①「かごしまCOOL CHOICE情報誌」の発行 ア. 発行部数 11,000部 イ. 配布先 市公共施設及び市内商業施設等 ②幼児向けCOOL CHOICE絵本の 読み聞かせ会の開催 ア. 発行部数 300部 イ. 開催回数 4回 (3) 「COOL CHOICE」を盛り上げる (鹿児島ユナイテッドFCとの連携による情報発信) ①COOL CHOICEスペシャルマッチの開催 ア. 開催日 10/28 イ. 入場者数 5,078人 ②場外イベントの開催 ア. 実施回数 4回 イ. 入場者数 計22,832人	環境政策課
	かごしま環境未来館管理運営事業 (地域まるごと共 育講座等の開催) (再掲)	登録団体と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワークの構築を図る。	○環境フェスタかごしまの開催 〔開催日〕10/20・21 〔参加者数〕8,400人 ○地域まるごと環境フェスタin谷山の開催 〔開催日〕10/13 〔参加者数〕950人 ○未来館及び登録団体間の情報の共有化並びに情報発信 〔登録団体数〕70団体 〔地域まるごと共育講座の開催〕35講座	環境政策課